

熊退教協

発行所
熊本市中央区九品寺1丁目11-4
熊本県退職教職員等協議会
(代)372-1500

編集者発行人
松田道雄

印刷
コロニー印刷
☎353-1291(代)

No. 107

第28回 熊本県退職教職員等連絡協議会 「友好の会」 菊池大会

主催 熊本県退職教職員等連絡協議会
共催 全国退職教職員生きがい支援協会
担当 菊池退職教職員等連絡協議会

1 期日 二〇二三年二月二十六日(日)～二十七日(月)

2 会場

菊池温泉「菊池グランドホテル」
菊池市隈府1144-2

TEL 0968(25)3111

3 会費

宿泊参加者 一、〇〇〇円 (一泊二食付き)
交流会のみ参加者 六、〇〇〇円

4 日程

二月二十六日(日)

◇受付 十三時～

◇ウエルカムコンサート「パープルリリーズ」

◇全体会 十三時四十五分～十六時

①開会行事

②県政報告会 岩田とも子県会議員 (休憩)

③お楽しみ演奏会「シャンス」の皆さん

◇休憩 十六時～(入浴・散策等)

◇交流会 十七時四十五分～十九時三十分

※「出し物」を希望される地区は申し込みください。

二月二十七日(月)

◇朝食 七時～九時

※朝食終了後に解散します。

5 申し込み方法

◇各地区事にまとめて、所定の用紙にて申し込んでください。

◇申込締め切り日 二〇二三年二月一〇日(金)

◇申込先

〒861-1113 合志市栄2127-1118

宮川愛徳 宛(菊池退職教協事務局)

TEL・FAX 096(248)2477

熊退教協の皆様、いつも大変お世話になっております。

8年前、当時の田川会長に、県議立候補の話をした時のことを今でも忘れません。田川先生は、やるからには、やる!と支えて下さり、無名の私を皆さんに紹介され、「岩田をよろしく」と声を掛けてくださいました。おかげで当選をし、2期目も押し上げていただきました。

学校現場を知る議員は私一人です。また女性議員も一人となり、責任の重さを感じながら日々地道に活動しております。女性の社会参画をはじめ、女性の視点での政策提言、生

4月県議選に向けて

岩田 智子



働き方改革や教育環境改善に向けて取り組んでいます。現場の声を届けることを大切にしています。おかしいと思つたことには、おかしいと声

活者目線で取り組んでいます。臨時的教職員等の待遇改善、教職員の在校時間や自宅での持ち帰り仕事による長時間労働の見直し、災害やコロナ禍による子どもたちの心身の健康保障、ICT化に伴う数々の課題など学校の

携帯TEL 080(5254)1538
メール yoshitomi.3603@outlook.com

〇締め切り後の参加者の変更は、「ユニオントラベル熊本」猪俣さんへ連絡します。

〇キャンセルの最終締め切りは、二月二十二日(水)です。

6 その他

〇参加者は必ず「健康保険証」を持参下さい。

〇駐車場はありますが、出来るだけ乗り合わせでお願いします。



四年ぶりの開催「友好の会」

会長 松田 道雄

二〇一九年、山鹿「富士ホテル」での開催から三年が過ぎました。

この間、担当となられた「城北」「熊本」の皆様が精力的に努力いただきましたが、コロナウイルス蔓延のため開催を見送ってしまいました。

一九九三年三月、菊池市で第一回の友好の会を開催して今回で二十八回を数えます。

来年二月に菊池地区のお世話で開催できる予定です。

年に一度、各地の仲間が集い、旧交を温め、お互いの健勝を喜び合うことが出来ます。「友好の会」で、お会いできることを楽しみにお待ちしております。

上げることは、組合の先輩や同僚といつも大切にしてきたことです。そして、「教え子」を再び戦場に送るな!」のスローガンを今こそ、心から大事にしていかなければと思えます。

来年4月に、3期目に挑戦します。とても厳しい選挙になると思いますが、松田会長よろしくお願ひいたします。私、岩田智子は人権・平和・環境の視点で、「今だけ金だけ自分だけ」ではない、未来に向かって、命の尊厳を感じられ一人一人が幸せを感じられる社会を作るためにしっかりとがんばります。応援よろしくお願ひいたします。良いお年をお迎えください。

ウクライナ緊急支援募金 ご協力ありがとうございました

事務局 桑本 謙

2022年2月24日ロシアが突然ウクライナに侵攻して10か月が過ぎようとしています。戦火の子どもたちの姿を目にして、私たち熊退教協にできることを検討し、緊急支援募金に取り組みました。

すぐに、各地区退教に取り組んでいただき、8月31日第2次集約までに181,831円の募金が集まりました。ご協力大変ありがとうございました。



この集まった募金は、県教組と協議の上、「子どもたちの平和と教育とくらしのために生かしてください」という連帯のメッセージを添えて、日教組と連帯し世界の教職員組合が加盟する教育インターナショナル(EI)の平和フォーラムへ9月28日付で全額送金しました。

その後のウクライナの状況は皆様ご存じのとおり停戦の願ひはかなわず、さらに長期化の様相を呈しています。

報道では、今後の戦後復興に100兆円以上の莫大な支援が必要であるとのこと。日本が経験した戦後復興や大災害の復興と重なるものがあり、復興支援は数十年にわたる長期的支援を必要とすることになります。大きな力にはなりませんが、今後もできる範囲で支援カンパを続けていきたいと思ひます。



全国高齢者集会に行ってきました

八代退教協会長 沖田 芳樹



連合主催で新宿文化センターに全国から五百名が集まり二年ぶりに開催されました。

オープニングの、創作和太鼓の勇壮な演舞に引き込まれました。この後、連合事務局長清水氏・立憲の泉氏・国民の玉木氏・市民の福島氏の挨拶がありました。福島氏以外からは、国民生活に対する言及が少なかったことは残念でした。その後、高齢者の現状について基調報告と講演が行われました。

その中で、円安・資源・食料の高騰で高齢者のみならず現役世代も困窮に面していることが示され、公的な福祉の充実を進めていく必要性が示されました。ただ、これだけの会がニュースにもならず淡々と開催されている現状に、手詰まり感を抱くとともに広くアピールしていく必要を感じました。

翌日は、地公三単産/地公退高齢者集会(日本教育会館)に参加しました。

この会で、岸田政権は「対話と聞く政治」をアピールしました。しかし、自公路線は変わらず経済対策・コロナ対策共に有効な手を打っていません。一方で原発の新増設・処理場・処理水海洋放出と福島の教訓を反故にして

この後の講演で、沖繩知事選勝利を評価しながらも、政府の沖繩差別が露骨に実施されている事が示され、来春の統一地方選挙の重要性が述べられました。

熊退教協ニュース第106号の記事の中で、「地区会長・女性代表者の会の報告」を掲載しましたが、当日議長をお務めいただきました宇城地区の堤寿子様のお名前を間違えて掲載してしまいました。大変申し訳ありませんでした。

お詫びと訂正

熊退教協の皆様、いつも大変お世話になっております。

8年前、当時の田川会長に、県議立候補の話をした時のことを今でも忘れません。田川先生は、やるからには、やる!と支えて下さり、無名の私を皆さんに紹介され、「岩田をよろしく」と声を掛けてくださいました。おかげで当選をし、2期目も押し上げていただきました。

学校現場を知る議員は私一人です。また女性議員も一人となり、責任の重さを感じながら日々地道に活動しております。女性の社会参画をはじめ、女性の視点での政策提言、生

